

報道関係者各位

株式会社 BCN
〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-12-5 内山ビル
TEL 03-3254-7801 FAX 03-3254-7808

本件に関するお問い合わせは下記にお願いします。
BCN AWARD 2015 実行委員会
E-MAIL:award2015@bcn.co.jp

デジタル家電やパソコンなどの販売台数年間 No.1 メーカー決まる ——「BCN AWARD 2015」受賞社発表 ～あわせて「BCN IT ジュニア賞 2015」受賞者を発表～

株式会社 BCN(本社:東京都千代田区、佐藤敏明社長)は1月9日、「BCN AWARD 2015」の受賞社を発表した。全国の主要家電量販店やパソコン専門店、ネットショップなどの実売データをもとに集計し、2014年のデジタル家電やパソコン関連製品の部門別販売台数年間 No.1 メーカーを表彰するもので、16回目を迎える今年は、118部門で58社が受賞した。

【初受賞や新設部門など、受賞社の主な顔ぶれ】

デジタル家電やパソコン、それら関連製品とソフトウェアの部門別販売台数年間 No.1 メーカーを決める BCN AWARD。今年で16回目の「BCN AWARD 2015」では、ハードウェア85部門、ソフトウェア33部門の計118部門で58社が受賞した。

既存各部門での初受賞社は計10社で次の通り。ハードウェア部門では、「液晶ディスプレイ部門」のベンキュージャパン、「SSD 部門」の日本サムスン、「ベアボーン部門」のインテル、「映像関連ボード部門」のグーグル、「IC レコーダー部門」「デジタルカメラ(ミラーレス一眼)部門」のソニー、「電子ピアノ部門」のカシオ計算機、「UPS 部門」のオムロン、「10 キーボード部門」のバッファロー。ソフトウェア部門では、「グラフィックスソフト部門」のセルシス、「テンプレートソフト部門」のデネット。

また今回新設した5部門の受賞社は以下の通り。「ハードディスクドライブ内蔵部門」のウエスタンデジタルジャパン、「スマートフォン保護シート部門」のテレホンリース/ラスタバナナ、「モバイルバッテリー・充電器部門」のエレコム、「ワイヤレススピーカー部門」「4K テレビ部門」のソニー。

(そのほか、各部門の受賞社は一覧をご参照ください)

【10年連続受賞社】

10年連続で BCN AWARD を受賞したのは下記の通り(4社4部門)。

- ① キヤノン「サーマルプリンタ部門」
- ② ASUS JAPAN「マザーボード部門」
- ③ カシオ計算機「電子辞書部門」
- ④ シャープ「液晶テレビ(40インチ以上)部門」

【15年連続受賞社】

15年連続で BCN AWARD を受賞したのは下記の通り(4社5部門)

- ① エレコム「USB 部門」「マウス部門」
- ② バッファロー「プリントサーバ部門」
- ③ インターコム「通信ソフト部門」
- ④ ダイナコムウェア「フォントソフト部門」

【「BCN AWARD 2015」表彰式開催概要】

受賞社のトップをお招きし「BCN AWARD 2015」表彰式を開催します。メディア各社様の取材も可能ですので、ぜひおいでいただきますようご案内いたします。

開催日時：2015年1月16日（金）15：00～17：00（開場14：30）

開催場所：東京国際フォーラム B7ホール（東京都千代田区丸の内3-5-1）

<BCN AWARD とは>

「BCN AWARD」は、全国の主要な家電量販店、パソコン専門店、ネットショップの実売データを集計するBCNが、そのデータをもとに年間（1月1日～12月31日）販売台数累計第1位のメーカーを表彰する制度です。「BCN AWARD 2015」の集計対象は、22社/2,439店舗です（※）。受賞社の決定にあたっては、5名の有識者からなる認証委員会を設置し、委員会の認証を経る公正な評価システムを導入しています。

※集計対象社は、当社と販売店との間でデータ提供契約を締結している法人数をカウントしています。また、店舗数は新規出店/統廃合などにより若干変動いたします。

<実売データ提供販売店>

アベルネット、アマゾン ジャパン、エディオン、NTT レゾナント、ケーズホールディングス、ドスパラ、サンキュー、上新電機、スタート、ストリーム、ソフマップ、ZOA、ナニワ商会、ビックカメラ、ピーシーデポコーポレーション、ベスト電器、三星カメラ、ムラウチドットコム、MOA、ユニットコム、ラオックス、楽天（楽天ブックス）（50音順）

<後援>

一般社団法人 コンピュータソフトウェア協会
一般社団法人 コンピュータソフトウェア著作権協会
一般社団法人 電子情報技術産業協会
一般社団法人 日本コンピュータシステム販売店協会
大手家電流通協会
公益財団法人 日本生産性本部

<協力>

日本事務器株式会社

BCN AWARD 2015 受賞社一覧

<ハードウェア部門85部門37社>

部門名	受賞社	受賞回数
デスクトップPC部門	NECパーソナルコンピュータ株式会社	6年連続12回目
ノートPC部門	NECパーソナルコンピュータ株式会社	4年連続8回目
タブレット端末部門	Apple Japan合同会社	4年連続4回目
タブレット端末アクセサリ部門	エレコム株式会社	4年連続4回目
液晶ディスプレイ部門	ベンキュージャパン株式会社	初受賞
インクジェットプリンタ部門	キヤノン株式会社/キヤノンマーケティングジャパン株式会社	6回目
ページプリンタ部門	ブラザー工業株式会社/ブラザー販売株式会社	3回目
サーマルプリンタ部門	キヤノン株式会社/キヤノンマーケティングジャパン株式会社	10年連続10回目
複合プリンタ部門	キヤノン株式会社/キヤノンマーケティングジャパン株式会社	3回目
フォトプリンタ部門	キヤノン株式会社/キヤノンマーケティングジャパン株式会社	2回目
外付けハードディスクドライブ部門	株式会社バッファロー	7年連続12回目
新設 ハードディスクドライブ内蔵部門	ウエスタンデジタルジャパン株式会社	初受賞
NAS部門	株式会社バッファロー	2年連続2回目
記録型DVDドライブ部門	株式会社バッファロー	7年連続7回目
SSD部門	日本サムスン株式会社	初受賞
メモリ部門	シー・エフ・デー販売株式会社	4年連続4回目
マザーボード部門	ASUS JAPAN株式会社	10年連続12回目
メモ리카ード部門	サンディスク株式会社	2年連続6回目
USB部門	エレコム株式会社	15年連続15回目
カードリーダー部門	エレコム株式会社	5年連続6回目
拡張インターフェース部門	シー・エフ・デー販売株式会社	6年連続6回目
USBメモリ部門	エレコム株式会社	3年連続3回目
KVM切替器部門	エレコム株式会社	3回目
PCケース部門	Zalman Tech Co.,Ltd./株式会社アスク	3年連続3回目
ベアボーン部門	インテル株式会社	初受賞
PC電源部門	シー・エフ・デー販売株式会社	4年連続4回目
ドライブケース部門	シー・エフ・デー販売株式会社	5年連続7回目
スピーカー部門	ソニー株式会社/ソニーマーケティング株式会社	4年連続4回目
新設 ワイヤレススピーカー部門	ソニー株式会社/ソニーマーケティング株式会社	初受賞
DTM関連機器部門	株式会社コルグ	4年連続4回目
映像関連ボード部門	グーグル株式会社	初受賞
サウンド関連ボード部門	クリエイティブメディア株式会社	16年連続16回目
グラフィックボード部門	シー・エフ・デー販売株式会社	12年連続12回目
ホームシアターシステム部門	ソニー株式会社/ソニーマーケティング株式会社	2年連続2回目
スピーカーシステム部門	オンキヨー株式会社/オンキヨーマーケティングジャパン株式会社	2年連続2回目
ホームシアターラックシステム部門	ソニー株式会社/ソニーマーケティング株式会社	2年連続2回目
AVアンプ部門	ヤマハ株式会社/株式会社ヤマハミュージックジャパン	2年連続2回目
ヘッドセット部門	エレコム株式会社	4年連続4回目
ヘッドホン・イヤホン部門	株式会社オーディオテクニカ	6年連続6回目
携帯オーディオ部門	ソニー株式会社/ソニーマーケティング株式会社	4年連続4回目
携帯オーディオアクセサリ部門	エレコム株式会社	8年連続8回目
ICレコーダー部門	ソニー株式会社/ソニーマーケティング株式会社	初受賞
電子ピアノ部門	カシオ計算機株式会社	初受賞
プリントサーバ部門	株式会社バッファロー	15年連続15回目
LANカード部門	株式会社バッファロー	16年連続16回目
HUB部門	株式会社バッファロー	14年連続15回目
ルータ部門	株式会社バッファロー	12年連続13回目

部門名	受賞社	受賞回数
無線LAN部門	株式会社バッファロー	13年連続13回目
PLC部門	パナソニック株式会社／パナソニック コンシューマーマーケティング株式会社	7年連続7回目
UPS部門	オムロン株式会社	初受賞
スキャナ部門	株式会社PFU	5年連続5回目
デジタルカメラ(レンズ一体型)部門	キヤノン株式会社／キヤノンマーケティングジャパン株式会社	11年連続11回目
デジタルカメラ(一眼レフ)部門	キヤノン株式会社／キヤノンマーケティングジャパン株式会社	7年連続9回目
デジタルカメラ(ミラーレス一眼)部門	ソニー株式会社／ソニーマーケティング株式会社	初受賞
デジタルビデオカメラ部門	ソニー株式会社／ソニーマーケティング株式会社	11年連続11回目
デジタルフォトフレーム部門	ソニー株式会社／ソニーマーケティング株式会社	5回目
交換レンズ部門	キヤノン株式会社／キヤノンマーケティングジャパン株式会社	6年連続6回目
三脚・一脚部門	スリック株式会社	4年連続4回目
カメラケース・バッグ部門	エレコム株式会社	3年連続3回目
PCカメラ部門	株式会社ロジクール	2年連続7回目
マウス部門	エレコム株式会社	15年連続15回目
キーボード部門	株式会社ロジクール	3年連続3回目
ゲームコントローラ部門	エレコム株式会社	11年連続11回目
10キーボード部門	株式会社バッファロー	初受賞
ペンタブレット部門	株式会社ワコム	16年連続16回目
スマートフォン部門	Apple Japan合同会社	4年連続4回目
スマートフォンケース部門	エレコム株式会社	2年連続2回目
スマートフォン保護シート部門	株式会社テレホンリース／株式会社ラスタパナナ	初受賞
モバイルバッテリー・充電器部門	エレコム株式会社	初受賞
電子辞書部門	カシオ計算機株式会社	10年連続10回目
電子文具部門	株式会社キングジム	2年連続2回目
CDメディア部門	イメーション株式会社	6年連続6回目
DVDメディア部門	イメーション株式会社	4回目
BDメディア部門	ソニー株式会社／ソニーマーケティング株式会社	2年連続3回目
液晶テレビ(40インチ以上)部門	シャープ株式会社／シャープエレクトロニクスマーケティング株式会社	10年連続10回目
液晶テレビ(40インチ未満)部門	シャープ株式会社／シャープエレクトロニクスマーケティング株式会社	11年連続11回目
4Kテレビ部門	ソニー株式会社／ソニーマーケティング株式会社	初受賞
デジタルチューナー部門	株式会社アイ・オー・データ機器	3年連続3回目
DVDレコーダー部門	DXアンテナ株式会社	3年連続3回目
BDレコーダー部門	パナソニック株式会社／パナソニック コンシューマーマーケティング株式会社	4年連続5回目
DVDプレーヤー部門	ソニー株式会社／ソニーマーケティング株式会社	6回目
BDプレーヤー部門	パイオニア株式会社／パイオニアホームエレクトロニクス株式会社	4年連続4回目
プロジェクター部門	セイコーエプソン株式会社／エプソン販売株式会社	11年連続11回目
PND部門	株式会社ユピテル	2年連続2回目
LED電球・蛍光灯部門	パナソニック株式会社／パナソニック コンシューマーマーケティング株式会社	2年連続2回目

＜ソフトウェア部門33部門21社＞

部門名	受賞社	受賞回数
OS部門	日本マイクロソフト株式会社	16年連続16回目
プログラミングソフト部門	日本マイクロソフト株式会社	16年連続16回目
統合ソフト部門	日本マイクロソフト株式会社	16年連続16回目
ワープロ・エディタソフト部門	株式会社ジャストシステム	16年連続16回目
FEPソフト部門	株式会社ジャストシステム	16年連続16回目
文書管理ソフト部門	ソースネクスト株式会社	12年連続12回目
データベースソフト部門	日本マイクロソフト株式会社	16年連続16回目
表計算・グラフソフト部門	日本マイクロソフト株式会社	16年連続16回目
データ管理ソフト部門	株式会社ヴァル研究所	9回目
MAP・ナビソフト部門	株式会社昭文社	2年連続2回目
セキュリティソフト部門	トレンドマイクロ株式会社	7年連続7回目
プレゼンテーションソフト部門	日本マイクロソフト株式会社	16年連続16回目
グラフィックスソフト部門	株式会社セルシス	初受賞
ビデオ関連ソフト部門	株式会社イーフロンティア	3年連続3回目
画像処理ソフト部門	アドビ システムズ株式会社	13年連続13回目
サウンド関連ソフト部門	クリプトン・フューチャー・メディア株式会社	8年連続8回目
LAN・インターネットソフト部門	株式会社ジャストシステム	7年連続7回目
業務ソフト部門	弥生株式会社	16年連続16回目
通信ソフト部門	株式会社インターコム	15年連続15回目
CADソフト部門	オートデスク株式会社	4年連続9回目
申告ソフト部門	弥生株式会社	11年連続11回目
システムメンテナンスソフト部門	AOSテクノロジー株式会社	6年連続6回目
ユーティリティソフト部門	株式会社ジャストシステム	5年連続5回目
携帯電話ソフト部門	ソースネクスト株式会社	3年連続13回目
教育・学習ソフト部門	株式会社がくげい	3年連続4回目
トレーニングソフト部門	ソースネクスト株式会社	14年連続15回目
テンプレートソフト部門	株式会社デネット	初受賞
フォントソフト部門	ダイナコムウェア株式会社	15年連続15回目
クリップアートソフト部門	株式会社データクラフト	12年連続12回目
葉書・毛筆ソフト部門	株式会社筆まめ	16年連続16回目
ホームソフト部門	テクニカルソフト株式会社	6年連続6回目
DTPソフト部門	株式会社筆まめ	6年連続6回目
PCゲームソフト部門	株式会社スクウェア・エニックス	2年連続2回目

< 「BCN IT ジュニア賞 2015」 >

株式会社 BCN は、技術立国日本の次代を担う若い世代にもものづくりの情熱を伝え、IT 産業に一人でも多くの優秀な人材を迎えるために、2006 年に「BCN IT ジュニア賞」を創設。今年で 10 周年を迎える。

「BCN IT ジュニア賞」は、特定非営利活動法人 IT ジュニア育成交流協会からの推薦を受け、IT に取り組む若者を対象としたコンテストで優秀な成績を収めるなど、すぐれた技術をもつ IT ジュニアの学生を表彰する制度。今年、高等専門学校生徒が参加する「全国高等専門学校プログラミングコンテスト」、工業高校生を対象とした「高校生ものづくりコンテスト全国大会」「全国高校生プログラミングコンテスト」、全国の 22 歳以下を対象とする「U-22 プログラミング・コンテスト」、若年者のものづくり技能を競う「若年者ものづくり競技大会」の入賞者から、すぐれた技術をもつ 5 チームと個人 5 名を選出、「BCN AWARD」表彰式の会場で表彰する。

「BCN IT ジュニア賞」の表彰式は、「BCN AWARD」の表彰式と同じステージで行われる。IT 関連メーカーのトップから激励と表彰を受けることで、若者たちにもものづくりに取り組む情熱がさらに燃え上がることを期待する。さらに今年、これを 10 周年を記念して招待した歴代受賞者たちが見守る。

< 「BCN IT ジュニア賞 2015」受賞チーム・受賞者 >

- ・ 国立高知工業高等専門学校 「つながっタワー」制作チーム
- ・ 香川高等専門学校 詫間キャンパス 「すくえあ」制作チーム
- ・ 大阪府立大学工業高等専門学校 「パズトラ！」制作チーム
- ・ 国立鳥羽商船高等専門学校 チーム MOOMAN
- ・ 西田 直樹 (大阪大学基礎工学部システム科学科 2 年)
- ・ 馬屋原 昂 (早稲田大学基幹理工学部情報理工学科 3 年)
- ・ 大谷 孟宏 (聖学院中学校 3 年)
- ・ 宮城県工業高等学校 情報研究部 プログラミングコンテストチーム
- ・ 大分県立鶴崎工業高等学校 吉井 悠哉 (3 年)
- ・ 長野県松本工業高等学校 安田 詞音 (3 年)

< 協力 >

特定非営利活動法人 IT ジュニア育成交流協会

本件に関するお問い合わせは下記までお願いします。

BCN AWARD 2015 実行委員会 TEL:03-3254-7801 E-MAIL:award2015@bcn.co.jp